

医療法人 曙会



あけぼの会だより

News from Akebonokai



就任のごあいさつ



にでがわ ゆか
眼科医師 二出川 裕香

7月より、前任の白井恵子先生より眼科診療を引継ぎさせていただくことになりました。

学生の頃、白内障手術を受けた患者さんが、「よく見えるようになりました」と目を輝かせて話されていたのを見て、私も眼科医療に携わりたく、眼科の道に進もうと決めました。

目は小さな臓器ですが様々な病気になることがあります。白内障、緑内障、ドライアイ、糖尿病性網膜症、加齢黄斑変性など目の不調をおこしたり、目の不調がなくても知らない間に病状が進行し目が見えなくなってくる病気もあります。

目の状態がわかりやすい説明を心がけ、皆様の目を守るお手伝いをさせていただきますのでどうぞよろしく願いいたします。

薬剤部のお仕事

地域の皆様、こんにちは。

薬剤部では、昨年は2名、今年4月から1名の薬剤師が新たに入り、現在、薬剤師8名、助手1名で業務を行っています。不足していた人数が戻り、中断していた病棟業務が再開できました。今後、新たに予定されている業務にも対応し、安全、安心できる薬物治療にさらに取り組みたいと考えています。

今回は、私たち病院薬剤師がどんな仕事を行っているかを少しお話させていただきます。

調剤業務

外来患者様は院外処方箋を発行しており、当院では入院患者様の薬を中心に行っています。

調剤業務は医師の処方に基づいて薬剤師がお薬を調剤します。

調剤は内服薬だけでなく注射薬も行います。調剤を始める前には必ず、処方されているお薬が同じ効能のお薬と重なっていないか、薬同士の相互作用がないか、用法、用量が適切であるかなどをチェックします。

また、患者様の病名や年齢、検査値など色々な情報を確認し問題がなければ調剤を始めます。もし何か疑義があれば処方された医師に問い合わせ、確認を行います。調剤されたお薬はもう一度別の薬剤師が見直し、それから病棟へ払い出したり、患者様に直接薬剤師がお渡ししたりします。



薬品管理

処方されるお薬を購入し保管する業務です。

患者様に処方されるお薬が欠品しないよう確保に努めます。また、処方が少ない薬品などが多く残っていることのないように、必要な量の在庫管理を行います。

そして、定期的に薬品の期限を確認し期限切れに注意する、冷所保管の薬品は冷蔵庫に、遮光の必要な薬品は遮光して保管するなどの品質管理も行っています。薬品管理は薬剤部内に置いている薬品だけでなく、他部署に置いている薬品についても同様に管理します。



病棟業務

病棟業務は、薬剤管理指導業務と病棟薬剤業務に区分されています。

★薬剤管理指導業務

主にお薬が出された後の患者様に対する業務で、薬歴や処方内容を確認し、薬剤の投与量や投与方法、相互作用、重複投与、処方もれなどのチェックを行います。また、処方されたお薬について、薬のしおりなどを用いて患者様本人やご家族の方などに説明します。

そして、退院時には持ち帰りの薬について薬物療法が継続できるよう説明を行います。



★病棟薬剤業務

入院された患者様の服薬状況やアレルギー歴などの確認、また入院時持参されたお薬を鑑別し、医師に当院に同効薬は何かがあるか、いつまでであるかなどの情報を提供します。

そして患者様に複数の薬剤が投与される場合の相互作用の確認や、効果の確認、副作用の発現はないかなどのチェックを行います。処方の代行入力、病棟でのカンファレンスの参加、スタッフからの問い合わせの対応、医薬品のいろいろな情報の提供も業務の一つです。

委員会参加

院内にある医療安全対策、感染対策、ICT、褥瘡、防災対策等の委員会に薬剤部からも参加しチームの一員として業務を行っています。



今後の業務

乳腺外科、消化器外科では癌化学療法が開始されることとなっており、薬剤部では抗がん剤注射薬の混注作業を行う事となっています。

抗がん剤は特に注意を必要とする薬です。そのため、処方された抗がん剤の用法、用量の確認、休薬期間の確認、安全キャビネット内での混注作業などすべてに注意を払っていくことが大事となってきます。

医師、看護師との連携もとても重要で、お互い協力し、治療を必要とされる患者様に安全に治療を受けていただけるよう努めたいと思っています。

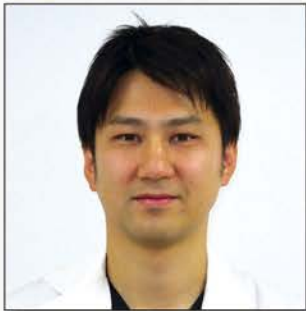


以上、現在行っている業務、今後の業務について紹介しました。すべての業務で多職種との連携が必要です。そして、「薬あるところ薬剤師あり」との言葉の通り、これからも薬剤が関わるすべての場面で、患者様の治療に貢献できる薬剤部となれるよう頑張っていきたいと思っています。

お薬でわからないことがあれば気軽に聞いてくださいね。

和歌浦中央病院 在宅医療体制について

当院では以前より訪問診療、訪問看護に取り組んでまいりましたが、地域医療構想を踏まえ、患者様のニーズに柔軟に対応できるよう、いっそう訪問診療部門体制の拡充に取り組んでいきたいと考えております。これから新規で在宅医療が必要な方で、当院でお力になれる方がいらっしゃいましたらお声がけいただけたらと思います。



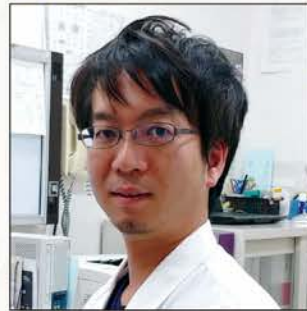
血管外科

遠藤 仁



外科

山本 直之



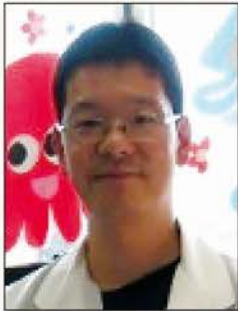
循環器内科

西口 毅



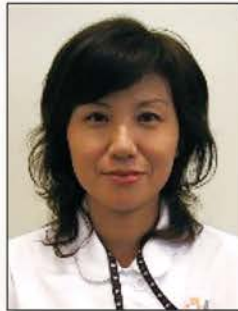
乳腺外科

西口 春香



小児科

吉益 哲



内科

川口 素世



内科

武内 真知子



内科

濱西 徹



整形外科

山本 剛史

訪問看護ステーション

私たち訪問看護ステーションコスモスは平成8年5月に和歌山市内で7番目に開設し、皆様のおかげで今年25周年を迎えることができました。

令和3年7月現在、看護師10名、理学療法士3名、助手1名、事務員1名のスタッフとともに90名の利用者様(介護保険72名、医療保険18名)の訪問を行っております。

地域の開業医の先生方や和歌浦中央病院の訪問診療チームの先生方に指示を頂き、在宅で療養されている医療ニーズの高い難病や終末期のお看取りなど様々なケースを担当しています。又、同一法人である和歌浦中央病院と連携し利用者様の急な病状変化や入院にも迅速に対応させて頂いております。

コスモススタッフは、利用者様が住み慣れた自宅でその人らしい療養生活を送ることができるよう支援し、共に考え、どんな場面でも「コスモスに来てもらえてよかった」と思っただけのような関りを日々大切にして訪問を行っています。



外来診療担当医師案内

令和3年9月現在

区分		月	火	水	木	金	土
内科	午前一診(9:00~)	※西口 毅	※山本 秀之	※武内真知子	※太田 明廣	※濱西 徹	太田/当番医 (第2・4) (第1・3・5)
	午前二診(9:00~)	※遠藤 仁	※井畑 淳子	※小川 洋司	※川口 素世	※院 長	
	夜間診察(17:00~)	太田 明廣	山本 直之	濱西 徹	西口 毅	遠藤 仁	
糖尿病専門外来	午前診察(9:00~)		※井畑 淳子	※濱西 徹		※濱西 徹	
血管外科	午前診察(9:00~)			遠藤 仁	遠藤 仁	遠藤 仁	
	午後診察(13:00~)	遠藤 仁		手術日	遠藤 仁		
外科	午前診察(9:00~)	★山本 直之					
整形外科	午前診察(9:00~)	山本 剛史	下園 英史	山本 剛史	岡田 紗枝	山本 剛史	山本/西 (第1・3・5)(第2・4)
	夜間診察(17:00~)		山本 剛史				
泌尿器科	午前診察(9:00~)		吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	
眼科	午前診察(9:00~)	二出川 裕香	二出川 裕香	二出川 裕香	住岡 孝吉	二出川 裕香	雑賀 司珠也 田中 才一
	午後診察(14:00~)		■住岡 孝吉 岩西 宏樹		手術日	石川 伸之 ^{注①} 二出川 裕香 ^{注②}	
乳腺外科	午前診察(10:30~)	※西口 春香				※西口 春香	
	午後診察	※西口 春香 (14:30~)	※尾浦 正二 (14:00~)			※尾浦 正二 (13:30~)	
皮膚科	午前診察(9:00~) (受付は11:00まで)				神人 正寿		医 大 (第2・第4)
血液内科	午前診察(9:00~)					※医 大	
脳神経内科	午前診察(9:00~)		※医 大				
検査	胃(内視鏡)	○	○	○	○	○	
	大腸(内視鏡)		○		○		
	腹部エコー	○	○	○	○	○	
	心エコー	○	○	○	○	○	

眼科火曜日 午後診療は黄斑外来。「■」印の診療は第2・4住岡医師、第1・3・5は岩西医師。

「注①」印は黄斑外来。「注②」印はコンタクトレンズ外来、第3のみ義眼外来。「※」印は基本的に予約制のため、予約優先となります。

「★」印の診療時間は上記のようになっておりますが随時診療可能ですのでお気軽にご相談ください。

小児科診療受付時間

担当医師/吉益 哲【日本小児科学会専門医】



診療受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
15:00~16:00 (予防接種(要予約))	○	○	△	○	○	△
16:30~18:30	○	○	△	○	○	△

医療法人 曙会 和歌浦中央病院

■編集発行 広報委員会 ■お問い合わせ先 総務課

〒641-0054 和歌山市塩屋6丁目2-70 TEL.073-444-1600

メールアドレス jimukyoku@wachuohp.or.jp

ホームページ

和歌浦中央病院

検索

医療法人 曙会 施設一覧

和歌浦中央病院

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073（444）1600
FAX：073（441）3101

介護老人保健施設 和歌川苑

〒641-0055
和歌山市和歌川町5番44号
電話：073（446）2400
FAX：073（446）5100

訪問看護ステーション コスモス

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073（448）2125
FAX：073（441）3105

居宅介護支援事業所 たんぽぽ

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073（448）6022
FAX：073（448）5258

サービス付き高齢者向け住宅 あけぼの

〒641-0055
和歌山市和歌川町3番1号
電話：073（444）2800
FAX：073（444）3015



介護老人保健施設 和歌川苑

理念 基本方針

地域の皆様から「親しまれ、信頼され、選んでいただける法人」を目指します。

- ・私たちは、患者さま利用者さまの立場に立ち、良質で安全な医療・介護・福祉の提供に努めます。
- ・私たちは、患者さま利用者さまの権利を尊重し、満足と納得いただける医療・介護・福祉の向上に貢献します。
- ・私たちは、地域の医療機関・介護福祉施設と連携し、地域住民皆さまの健康・福祉の向上に貢献いたします。
- ・私たちは、医療人・介護人・福祉人としての責任と自覚をもち、常に研鑽に励み、資質の向上に努めます。
- ・私たちは、和の心を大切にし、一致協力して、安定した経営基盤を持つ、働きがいと誇りのもてる法人をめざします。